

事務事業評価表（建設事業等）

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

1 事業名	保育園舎等整備事業		コード	1107	
2 担当部課	部等	健康福祉部	課等	子ども課	
	作成者	宮澤俊一			
3 事業概要	目的体系	基本目標	ともに支えあい、健やかに暮らせるまち		
		政策	子ども・子育て支援の推進	施策	子ども・子育て支援の推進
		予算科目	保育所園舎整備事業費	業務委託	なし（直営）
		実施義務	なし（選択的事業）	国県補助	なし

●事業の実施内容（D0）

4 事業の概要等	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
事業の概要 （簡潔に）	保育園において保育を行う児童とその保護者のために、保育園園舎等の施設整備を行うことで、保育環境の改善と施設の機能を高める。	
目的	対象者	園児、保護者等
	意図	保育環境の改善、施設機能の強化

5 事業の必要性	*事業を計画した当時、この事業が必要になった状況・理由
「岡谷市保育園運営計画」及び「岡谷市保育園整備計画」に基づき、老朽化の進む園舎等について、児童の安全確保と保育環境整備のため、必要な改修を行う。	

6 事業の全体計画	*各年度の取組計画	
予定全体事業費	1,554,347,473	円
事業期間	H14～39年度（R9年度）	
29年度まで	神明保育園大規模改修工事、今井保育園屋根大規模改修工事、神明保育園駐車場等整備工事、あやめ保育園園庭芝生化工事、東堀保育園建設工事（補助金）	
30年度	新西堀保育園建設工事基本・実施設計業務、保育園エアコン設置工事、西堀保育園仮園舎等（旧東堀保育園）整備工事	
元年度	新西堀保育園建設工事基本・実施設計業務、保育園エアコン設置工事、新西堀保育園整備に係る解体撤去・造成等工事、新西堀保育園・発達支援施設建設工事（建築・電気設備・機械設備）	
2年度以降		

7 事業の実施内容	*各年度の進捗状況	
29年度まで	神明保育園大規模改修工事、みなと保育園駐車場舗装工事、今井保育園屋根大規模改修工事、未満児室・給食室冷暖房機設置工事、園庭遊具整備工事、長地保育園アスベスト除去工事、長地保育園階段等改修工事、神明保育園駐車場等整備工事、今井保育園地上オイルタンク設置工事、みなと保育園中庭改修工事、成田保育園防火設備改修工事、東堀保育園建設用地先行取得事業、あやめ保育園園庭芝生化工事、小口保育園給水加圧ポンプ取替工事、東堀保育園建設用地造成事業（用地持ち替え）東堀保育園建設工事補助金・引継ぎ保育負担金、西堀保育園測量業務、川岸保育園送迎用駐車場用地取得・整備工事	
30年度	東堀保育園移管整備（補助金）、新西堀保育園建設工事基本・実施設計業務（翌年度繰越業務）、西堀保育園仮園舎等（旧東堀保育園）整備工事、保育園エアコン設置工事（翌年度繰越工事）	
元年度	新西堀保育園建設工事基本・実施設計業務（前年度からの繰越業務）、保育園エアコン設置工事（前年度からの繰越工事）、新西堀保育園整備に係る解体撤去・造成等工事、新西堀保育園・発達支援施設建設工事（建築・電気設備・機械設備）	
前年度の課題への対応		

8 コストの推移

* この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度まで(累計)	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	894,564,818	31,866,345	310,113,240	400,838,000
経常経費				
臨時的経費	894,564,818	31,866,345	310,113,240	400,838,000
* 臨時的経費の説明				
② 人件費		4,000,000	4,000,000	4,000,000
正規職員の人数(人)		0.50	0.50	0.50
③ 合計コスト(①+②)	894,564,818	35,866,345	314,113,240	404,838,000
前年度比			875.8%	128.9%
財源				
一般財源	682,520,818	35,866,345	113,913,240	57,238,000
内訳 特定財源	212,044,000	0	200,200,000	347,600,000
* 特定財源の説明				

●事業の評価(CHECK)

9 事業の進捗状況

区分	29年度まで(累計)	30年度	元年度	2年度(予算)
進捗率 直接事業費の執行率	57.6%	59.6%	79.6%	
その他の進捗率				
* その他の進捗率の説明				

事業をとりまく環境変化	今まで	(これまでに生じた政治・経済・文化などの状況変化のうち、この事業に影響があったこと) 老朽化の進む園舎等について、児童の安全確保と保育環境整備のため、必要な改修を実施してきた。多額な費用を要する施設整備の実施にあたっては、計画的な整備が求められていることから、平成24年度に「岡谷市保育園整備計画」、平成26年度に「岡谷市保育園民営化基本方針」を策定した。本計画及び方針に基づき、保育園整備計画の前期計画に定めた東堀保育園は民設民営、西堀保育園は公設公営の方針で整備を進めることとした。
	今後	(2年度以降に予測される政治・経済・文化などの状況変化のうち、この事業の進行・完了に影響すると思われること) 公立保育園整備における民間活力の導入(民営化)については、多様な事業者の参入の促進、多様な保育サービスの提供などの面で効果が期待できることから、今後の施設整備における選択肢の一つとして見込んでいく。

●改善の内容(ACTION)

10 今後の課題と対応策

今後の課題	(環境変化を考慮して事業を進めていく上で、2年度以降に課題になること) 保育園の効率的な運営と、保育環境の整備を図る必要がある。
課題への対応策	(上記の課題をふまえて2年度に実施する、具体的な対応方法) 新西堀保育園・発達支援施設の整備が完了する令和2年度中に、保育園整備計画中期計画の策定を行い、継続して施設整備を推進していく。

●次年度の計画(PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	--	---